

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 国語 科目： 論理国語 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 6 学年 A 組～ D 組
 使用教科書： (筑摩書房『論国710 論理国語』)
 教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	書	読					
1 学 期	伝えるということ 「桜が創った日本」佐藤俊樹 「物語るといふ欲望」内田樹 「本当は怖い『前提』の話」川添愛 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ○教材 教科書、最新国語便覧 ○一人1台端末の活用 必要に応じて端末を利用して意見共有などを行う。	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	9
	定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	1
	価値観の転換 「沖繩戦を聞く」岸政彦 「人新世における人間」吉川浩満 「日本の社会は農業社会か」網野善彦 「『である』ことと『する』こと」丸山眞男 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にする。 ・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 ○教材 教科書、最新国語便覧 ○一人1台端末の活用 必要に応じて端末を利用して意見共有などを行う。	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にする。 ・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	17
定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	1	

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 公民 科目： 政治・経済 単位数： 2 単位

対象学年組：第 6 学年 A 組～ D 組

使用教科書：（ 高等学校 政治経済 第 1 学習社 ）

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】社会を築く公民として公共・倫理・政治経済などに関わる幅広い知識・教養を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題を多面的・批判的に思考したり、社会参画を視野に議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】より良い社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 政治経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
政治経済の諸課題に関わる概念や理論を理解し、様々な資料を適切に活用する技能を身につける。	社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方を身につけ、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	より良い社会の実現のために現実社会の諸課題を多面的・多角的に考察し、主体的に解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	○民主政治の基本原則と展開 ○基本的人権の保障と日本国憲法	○政治と法の機能、現代民主政治への歩みと基本原則、世界の政治体制の比較 ○日本国憲法の基本原則、基本的人権の規定、新しい人権、人権をめぐる主要な判例、日本国憲法の平和主義	「知識・技能」 左記の指導項目についての知識が身につけている。 「思考・判断・表現」 上記の知識を使って思考・表現することができる 「主体的に学習に取り組む態度」 授業、課題に対して積極的にとりくんでいる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	○日本の政治機構 ○国際社会の成立と変遷	○国会の組織と立法、内閣と行政機構、裁判所の機能と司法制度、地方自治制度と住民の権利、選挙制度の仕組みと課題 ○国際社会と国際法、国際機構の組織・役割と課題	「知識・技能」 左記の指導項目についての知識が身につけている。 「思考・判断・表現」 上記の知識を使って思考・表現することができる 「主体的に学習に取り組む態度」 授業、課題に対して積極的にとりくんでいる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学期	○国際政治の動向 ○経済社会の発展	○戦後国際政治の展開、国際政治分野の課題 ○資本主義経済の発展と課題、市場経済の機能と限界、財政・金融の仕組みと働き、日本経済の現状と課題	「知識・技能」 左記の指導項目についての知識が身につけている。 「思考・判断・表現」 上記の知識を使って思考・表現することができる 「主体的に学習に取り組む態度」 授業、課題に対して積極的にとりくんでいる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	○国際経済の動向 ○国際経済の課題	○貿易と国際収支、為替相場の仕組み・変動要因とその影響、戦後国際経済の動向 ○発展途上国の経済と経済協力、国際経済における日本の役割	「知識・技能」 左記の指導項目についての知識が身につけている。 「思考・判断・表現」 上記の知識を使って思考・表現することができる 「主体的に学習に取り組む態度」 授業、課題に対して積極的にとりくんでいる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学期	個別受験指導	大学入学共通テスト・私立大学受験者に対して、個別指導で問題演習・解説などを行う。					20

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 保健体育 科目： 体育 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 3 学年 A 組～ D 組
 使用教科書： (新高等保健体育)
 教科 保健体育

- 【知識及び技能】** 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
- 【思考力、判断力、表現力等】** 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】** 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数	
1 学 期 (前 期)	1. 選択授業 選択授業は、A、B、C、E、F、Gの種目から、前期から1種目、後期から1種目を選択し、生徒が事前に授業計画を立て、当日に運営をし、次の授業に繋げる授業である。運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。また、ゲームの中で、仲間と適切な関係を築くことができる。グループの課題解決についての話し合いでは、自らの意思を伝えたり、仲間の意見を聞き入れ、チームの意思決定に参画することができる。 5月に体力テストを実施						
	A ソフトボール (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたバット操作と走塁の攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防を築くことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ソフトボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・キャッチボール ・Tバッティング ・フリーバッティング ・ノック ・試合 ・個人ガードの活用 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①身体全体を使ってバットを振りぬくことができる。 ②ボールの高さやコースなどにタイミングを合わせてボールを打ち返ることができる。 ③守備ベースが空いた方向をねらってボールを打ち返すことができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。				
	B 硬式テニス (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防を築くことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 テニスを主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・基本グリップ ・フォアハンド ・バックハンド ・サービス&サービスマッシュ ・ボレー&スマッシュ ・ロブ&ドロップ ・試合 ・個人カードの活用 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①サービスでは、ボールに変化をつけて打つことができる。 ②ボールを相手側のコートに守備のない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。 ③ボールに回転をかけて打ち出し、回転に合わせて返球しやすくなる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。				
	C バレーボール (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防を築くことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・基礎練習 (ワンダー、オーバー) ・スパイク練習 ・サーブ練習 ・ミニゲーム ・試合 ・個人カード活用 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①サービスではボールをねらった場所に打つことができる。 ②攻撃につなげるための次のプレイをしやすき高さ位置にボールを上げることができる。 ③ラリーの中で、味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題を発見し、課題解決に有効な練習方法を工夫するとともに、自己の考えを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 ③健康・安全を確保している。	○	○	○	28
D 水泳 (男子・女子) 【知識及び技能】 バタフライでは、腕を前方に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキックの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができるようにする。また、手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができるようにする。	・手の動きの練習 (呼吸も含む) ・足の動きの練習 (呼吸も含む) ・プルとキックのタイミングを合わせた練習 (呼吸も含む) ・スタート練習 ・学習カード ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①腕を前方に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキックの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができる。②手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができる。 【思考・判断・表現】 ①バディやグループでの学習で、状況に応じて自己や仲間の役割を提案している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに水泳を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ②水泳の事故防止の心得を遵守し、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。					

2 学 期 (後 期)	D 水泳 (男子・女子) 【知識及び技能】 スタブアイでは、腕を前に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキープホルの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができるようにする。また、手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。また、水泳の事故防止に関する心構えを遵守する。健康・安全を確保することができるようにする。	・手の動きの練習 (呼吸も含む) ・足の動きの練習 (呼吸も含む) ・プルとキックのタイミングを合わせた練習 (呼吸も含む) ・スター練習 ・学習カード ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①腕を前に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキープホルの形を描くようにして腰や太ももくらいまで大きく動き(ロングアームプル)で進むことができる。②手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができる。 【思考・判断・表現】 ①水泳やグループでの学習で、状況に応じて自己や仲間の役割を提案している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに水泳を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ②水泳の事故防止の心構えを遵守し、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。					
	E バスケットボール (男子・女子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己やチームの課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 バスケットボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・基礎練習 (ハンドリング、ドリブル、ビボット、パス、キック、シュート) ・1対1 ・2対1 ・3対2 ・試合 ・個人カード活用 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①味方が作り出した空間にパスを送ることができる。 ②空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶことができる。 ③守備者とボールの間に自分の体を入れて、味方と相手の動きを見ながらボールをキープすることができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。					
	F サッカー (男子) 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己やチームの課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 バスケットボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・ボール慣れ (ボールタッチ) ・パス、トラップ練習 ・スクエアス (カットマン入れて) ・シュート練習 ・セットプレー ・ミニゲーム ・試合 ・個人カード ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①味方が作り出した空間にパスを送ることができる。 ②空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶことができる。 ③守備者とボールの間に自分の体を入れて、味方と相手の動きを見ながらボールをキープすることができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。					
	G 卓球 (女子) 【知識及び技能】 基本的な打ち方 (フォアハンド・バックハンド) を身につけ、ラリーができるようになる。サーブを身につけ、シングルス、ダブルスの試合ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己やチームの課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 卓球に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・ラケットとグリッパ ・フォアハンド ・バックハンド ・サーブ&サービスリターン ・スマッシュ ・ドライブ ・試合 (シングルス・ダブルス) ・個人カードの活用 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①基本的な打ち方 (フォアハンド・バックハンド) ができる。 ②サーブができる。 ③卓球のルールを理解し、試合 (シングルス・ダブルス) ができる。 【思考・判断・表現】 ①選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ②体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ②危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。					
3 学 期	H 体育理論 (男子・女子) 【知識及び技能】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	①ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について ②ライフステージに応じたスポーツとの関わり方について ③スポーツ推進のための施策と諸条件について ④豊かなスポーツライフが広がる未来の社会について ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ①スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方がある。その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化することについて理解している。 ②生涯にわたってスポーツを継続するためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどが必要であることを理解している。 ③スポーツの推進は、様々な施策や組織、人々の支援や参画によって支えられていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ①豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。					8
	I 体づくり運動 (男子・女子) 【知識及び技能】 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することを心身の状態に気づき、前向きに主体的に関わり合うことができるようにする。 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。合意形成に貢献しようとする。また、健康・安全を確保することができるようにする。	・補助運動 (腕立て伏せ、背筋) ・ももあげ、けりあげ、かかえこみジャンプ ・種目に合わせたストレッチ・トレーニング等	【知識・技能】 ①のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気持ちの切り替わりを促すことを理解している。 ②体調の維持などの健康の保持増進をねらいとして、各種の有酸素運動や体操などの施設や器具を用いず手軽に行う運動例や適切な食事や睡眠の管理の仕方を取り入れて、卒業後も継続可能な手軽な運動の計画を立てて取り組むことを理解している。 【思考・判断・表現】 ①体づくり運動の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①体づくり運動の学習に主体的に取り組んでいる。 ②仲間課題を伝えるなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ③一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。					10
突 験 指 導	・論文、実技等の指導を行う。							20
	合計							96

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅢ 単位数： 3 単位
 対象学年組： 第 6 学年 A 組～ D 組
 使用教科書： (Crossroads English Communication Ⅲ (大修館書店)、 Cutting Edge orange～black(エミル出版))

教科 外国語 の目標：
【知識及び技能】 外国語の知識を身に付け理解を深めるとともに、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況に応じて、情報や考えを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりできるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】 外国語に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性】
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、五つの領域の知識を有機的に組み合わせ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現できるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、五つの領域の能力を伸ばし、コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準
			聞	読	発	書	書	
1 学期	Unit 1 Crossing Barriers 【異文化理解】 1 さまざまな形で日本に住んでいる外国人の人々がどのような問題に直面しているのか理解し、多様性を認める社会の在り方について考えを伝え合うことができる。 2 国や人種で人を判断するのではなく、個性を大切に生きていくことについて考え、意見を交換することができる。	・日本での生活に困難を抱える外国人をどう支えることができるかについて意見や情報を交換する。 ・外国人の技能習得を目的とした制度についての日本の高校生による発表を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。	○	○	○	○	○	①外国人の技能習得を目的とした制度についての発表や多様な背景を持つ日本代表アスリートについての議論を聞いて、その展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ②日本での生活で困難を抱える外国人の発表や、カールン出身で日本育ちの漫画家によって書かれたエッセイの内容を文章の展開に注意しながら読み、多様性を認める社会の在り方について意見をまとめるのに必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉えている。
	Cutting Edge orange 3～18	・記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○			○	記事を読んで、その概要と詳細を理解する。
	Unit 2 Sports People 【スポーツ・福祉】 1 スポーツでの差別をなくし多様性を高めるために行われてきた努力について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 スポーツの分野でジェンダーや障がいによる差別をなくしていくことが社会全体にどのような影響を与えているのかを考え、意見を交換することができる。 定期考査	・スポーツ経験や観戦、パラスポーツ観戦の経験について意見や情報を交換する。 ・車いすテニスの選手についてのラジオ番組を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。 ・パラリンピックの起源や歴史についての説明文の内容を読んで理解する。	○	○	○	○	○	①車いすテニスの選手についてのラジオ番組と女子ラテニスの歴史についての発表を聞いて、話の展開や話し手の意図、概要・要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ②パラリンピックについての説明文、「女子柔道の母」と呼ばれるラスティ・カノコギの物語の内容を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を時系列即して適切に読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。
2 学期	Unit 3 Ethical Consumption for a Sustainable World 【環境問題】 1 フェアトレードの観点から世界の格差、搾取、環境破壊について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 社会全体が豊かになりうる消費生活の可能性について考え、意見を交換することができる。	・文化祭の出し物の企画についての高校生の話し合いの内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。 ・フェアトレード製品の今後の普及について意見や情報を交換する。 ・エシカル消費についての対話を聞いて、その概要と詳細を理解する。 ・エシカル消費についての記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○	○	○	○	①文化祭の出し物についての会話と、エシカル消費についての記事の内容を読み、社会全体が豊かになりうる消費生活の可能性について意見をまとめるのに必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉えている。 ②フェアトレードの観点から世界の格差、搾取、環境破壊について理解したことを基に、フェアトレード品の今後の普及について考え、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合っている。
	Cutting Edge black 1～16	・記事を読んで、その概要と詳細を理解する。	○	○			○	記事を読んで、その概要と詳細を理解する。
	Unit 4 Saving Agriculture 【農業・テクノロジー】 1 高度なテクノロジーを活用したスマート農業について理解し、考えを伝え合うことができる。 2 テクノロジーを用いた農業が私たちの生活をどのように豊かにしていくのか考え、意見を交換することができる。 定期考査	・垂直農業についての対話を聞いて理解する。また、聞いた内容について情報をまとめ、意見を交換する。 ・スマート農業についての記事を読んで理解する。 ・日本の食糧生産を増やすための新しい技術について意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	①垂直農業についての対話を聞いて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を捉え、従来の農法と比較して長所、短所をまとめている。 ②スマート農業についての記事を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。
3 学期	Unit 5 Sustainable Cities and Communities 【持続可能な街づくり】 1 地域社会との交わりを可能にする新しい形の旅行について理解し、自分の考えを伝え合うことができる。 2 旅行の観点から地域おこしをする可能性について考え、意見を交換することができる。 定期考査	・公共交通手段についての会話を聞いて理解する。 ・地域創生のための新しい街づくりについての記事を読んで理解する。 ・旅行先を決める際のポイントについて意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	①公共交通手段についての会話やニュース番組でのインタビューを聞いて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉え、それぞれの交通手段の長所や所について理解したことをまとめている。 ②地域創生のための新しい街づくりについての記事を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉え、旅行の観点から地域おこしをする可能性について考えている。
	Unit 6 Language and Thought 【言語・文化】 1 言語が私たちの思考やものの捉え方に影響を及ぼすという理論について理解し、自分の考えを伝え合うことができる。 2 母語とは異なる言語の特徴について調べ、言語と思考の関係について意見を交換することができる。	・コミュニケーションの手段、方法、特徴について、情報や意見を交換する。 ・外国語とそれぞれの言語における考え方についての会話を聞いて理解する。 ・言語と思考についてのプレゼンテーションの概要を読んで理解する。	○	○	○	○	○	①外国語とそれぞれの言語における考え方について、会話を聞いて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉え、言語に影響を与える要因について、見を交換している。 ②言語と思考に関するプレゼンテーションについて、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉え、言語が人の思考やものの捉え方に影響を及ぼすと考えられる根拠となる事例を論理的にまとめている。
	Unit 7 How Can We Make a Peaceful World? 【戦争・平和】 1 元アメリカ合衆国大統領バラク・オバマが被爆地広島で行ったスピーチを理解し、この歴史的スピーチの意味について考えを伝え合うことができる。 2 平和な未来を築くためには何が必要なのか考え、意見を交換することができる。	・現在起こっている戦争や紛争、その原因について知っている情報を交換する。また、平和の実現のために、私たちがすべきことについて意見を交換する。 ・世界史の授業での戦争に関する議論を聞いて理解する。 ・オバマ元大統領の広島でのスピーチを読んで理解する。 ・いかなる場合に暴力が正当化されるかについて意見や情報を交換する。	○	○	○	○	○	①戦争が起こる原因についての世界史の授業での議論を聞いて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、議論の概要や要点、詳細を捉え、戦争や紛争をなくす方法について意見をまとめている。 ②オバマ元大統領の広島でのスピーチについて、文の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉え、この歴史的スピーチの意味について考えを伝え合っている。

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 6 学年 A 組～ D 組

使用教科書： (FACTBOOK English Logic and ExpressionⅢ (桐原書店)、Write to the Point (数研出版))

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の知識を身に付け理解を深めるとともに、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況に応じて、情報や考えを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりできるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な話題や社会的な話題について、目的や場面、状況などに応じた論理構成・展開ができ、情報や考えなどを効果的に伝えるための知識・技能を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、情報を整理しながら考えなどを形成し、話したり書いたりして、要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。	日常的な話題や社会的な話題について、学習した内容を踏まえて、間違えることを恐れず、さまざまな語句や表現を使って自分の考えを積極的に書いたり話したりすることができるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	時配 数当
			聞	読	発	書	書					
1 学 期	Unit 1 Future of jobs in the AI era ・ AIに将来取って代われない職業について話し合うことができる。 ・ AIに将来取って代われない職業について意見を述べるパラグラフを書くことができる。 ・ AIに将来取って代われない職業についてプレゼンテーションをすることができる。	【Type of Paragraph】 意見型 【Extra Writing】 高校生の投票率を上げる方法						○ AIに将来取って代われない職業について話し合うことができる。 ○ AIに将来取って代われない職業について意見を述べるパラグラフを書くことができる。 ○ AIに将来取って代われない職業についてプレゼンテーションをすることができる。	○	○	○	6
	Unit 2 How have you grown as a person in your high school life? ・ 自身が成長した経験について話し合うことができる。 ・ 自身が成長した経験について描写するパラグラフを書くことができる。 ・ 自身が成長した経験についてスピーチをすることができる。	【Type of Paragraph】 説明・描写型 【Extra Writing】 海外で成功した日本人の紹介						○ 自身が成長した経験について話し合うことができる。 ○ 自身が成長した経験について描写するパラグラフを書くことができる。 ○ 自身が成長した経験についてスピーチをすることができる。 ○ 海外で成功した日本人を紹介するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
	入試必携英作文Write to the Point Lesson 1～10	要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。						○ 要点や意図を明確にしながら情報や考えを適切に表現できるようになる。	○	○		10
	Unit 3 How do people use different types of media? ・ ニュースサービスの利用状況のグラフについて話し合うことができる。 ・ ニュースサービスの利用状況のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。 ・ ソーシャルメディアの問題点についてディスカッションをすることができる。	【Type of Paragraph】 グラフ説明型 (1要因) 【Extra Writing】 日本における学生の留学先のグラフの説明						○ ニュースサービスの利用状況のグラフについて話し合うことができる。 ○ ニュースサービスの利用状況のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。 ○ ソーシャルメディアの問題点についてディスカッションをすることができる。 ○ 日本における学生の留学先のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
	Unit 4 3R approach in order to save the environment ・ 環境保護の方法を見つけるために3Rの特徴について話し合うことができる。 ・ 環境保護の方法を見つけるために3Rの特徴を比較するパラグラフを書くことができる。 ・ 人々が環境保護のためにできることについてスピーチをすることができる。	【Type of Paragraph】 比較・対比型 (比較) 【Extra Writing】 実家・シェアハウス・一人暮らしの比較						○ 環境保護の方法を見つけるために、3Rの特徴について話し合うことができる。 ○ 環境保護の方法を見つけるために、3Rの特徴を比較するパラグラフを書くことができる。 ○ 人々が環境保護のためにできることについてスピーチをすることができる。 ○ 実家・シェアハウス・一人暮らしを比較するパラグラフを書くことができる。	○	○	○	6
定期考査								○	○		2	

